



排水ポンプ車の活動について
要請元: 広島市
稼働場所: 安佐南区八木地区
稼働期間: 8月20日～9月26日
規格: 30m³/min



設置(8月20日)



排水前の状況



設置場所の選定



設置作業(建設会社と協働)



設置完了確認



太田川堤防に排水ポンプ車設置



浸水側



太田川へ吐き出し

排水ポンプ車とは?

発動発電機及び排水ポンプを装備し、排水ポンプにより排水作業を行います。この排水ポンプ車はクレーンなどを使わず、人力での設置が可能です。





排水ポンプ設置場所の堆積土掘削(8月23日)

ポンプ設置場所(釜場)に土砂が堆積し、水深が浅く排水が出来ないため、バックホウにより水路内の堆積土を掘削しました。



施工状況確認

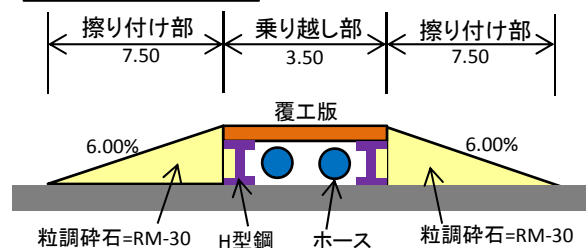


堆積土掘削状況

ホースブリッジ設置(9月4日)

上流の土砂撤去工事が始まり工事関連車両の通行が増えたこと、またこれまで上流住民の通行時にはポンプの稼働を一旦停止していたため、より円滑な排水活動を行うことを目的に、排水ポンプ車横の県道上にホースブリッジを設置しました。

ホースブリッジ断面図



H型鋼・覆工版設置



擦り付け部施工



完成



路面整備



点検(8月20日～9月26日)



排水作業担当協定会社との現場確認



排水ポンプ車の操作確認



釜場の水深確認



※八木用水調査については別紙八木用水資料参照



ポンプ吐き出し口の確認



ホースブリッジの確認



排水ポンプ車及びホースブリッジの撤去(9月26日)



撤去前



排水ポンプ車撤去 通行車線変更



ホースブリッジ撤去作業



ホースブリッジ撤去終了

事務所職員も撤去作業に参加



ポンプ車撤去後の堆積土砂清掃



民家が近く、防塵のための散水



玉掛け資格取得職員による合図



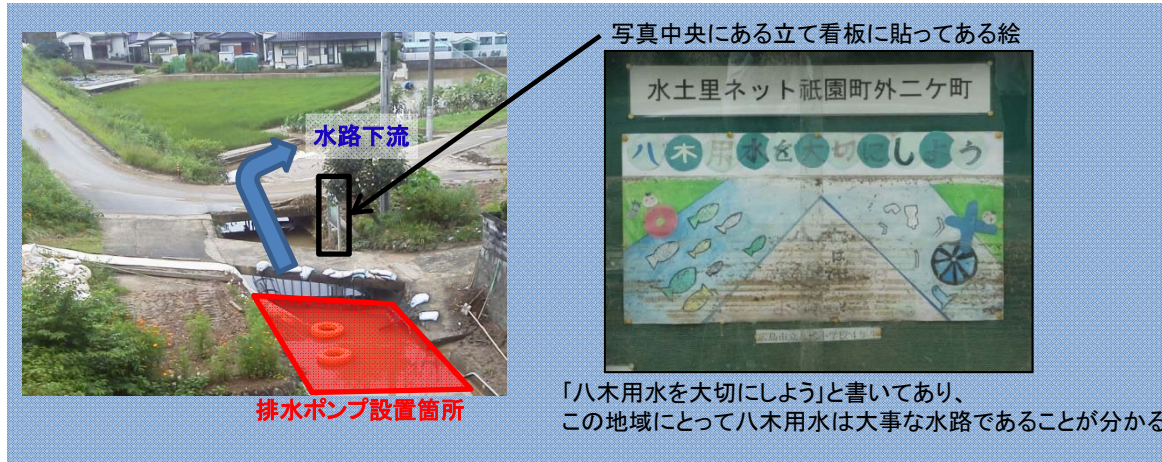
交通誘導



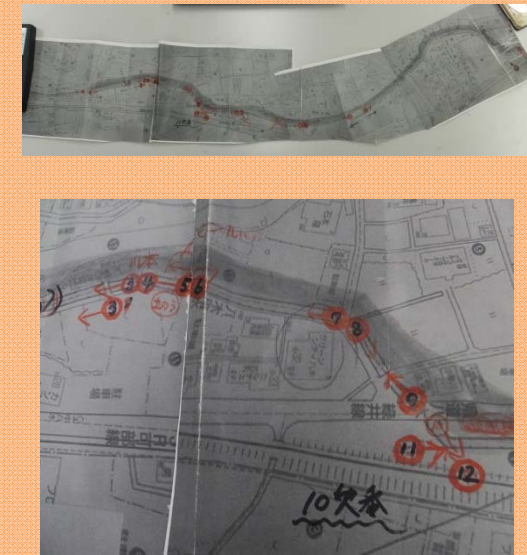
管理者である広島市安佐南区役所担当課長への経過説明
(9月25日)



排水ポンプ設置箇所の下流は八木用水が続いており、今後の排水活動の見通しをたてるために、八木用水の状況調査を行いました。(9月4日～12日までに6回)



調査する職員が変わっても写真撮影ポイントが同じになるよう写真撮影ポイントを記載した平面図を作成



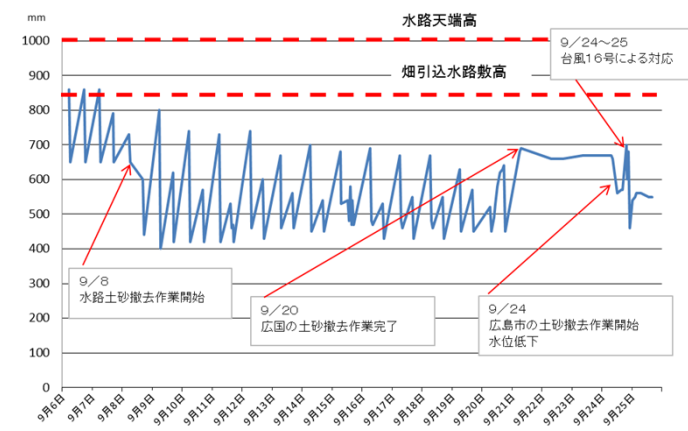
八木用水状況調査の様子



計測した八木用水の水位をグラフで管理

八木用水水位状況(排水箇所)

平成26年9月25日現在





【八木地区 現地捜索本部(安佐南区八木)】

八木地区現地捜索本部(安佐南区八木4丁目)では、自衛隊や消防の本部と並んでバス型の対策本部車を設置しました。

稼働期間:8月24日～9月11日

バス型対策本部車設置(8月24日)

※対策本部車の設置作業はすべて事務所職員が行いました。



発動発電機設置作業



発動発電機設置完了



発動発電機給油作業



日よけ設置作業



TEC-FORCE隊員への操作説明



対策本部車(バス型)設置完了



【八木地区現地捜索本部】

【国土交通省土砂撤去前線基地】

点検(8月24日～9月11日)



TEC-FORCE隊員への稼働状況確認



軽油タンクをTEC-FORCE隊員へ引渡し



発動発電機給油作業

バス型の対策本部車とは？

災害現場における会議室、打合せ、宿泊等に使用します。

衛星通信電話、FAX(衛星携帯電話対応)等の通信設備や簡易式トイレ、冷暖房設備、ベット等を搭載しています。





【国土交通省土砂撤去前線基地】地域支援本部(安佐南区緑井)

市道等の土砂撤去支援活動のため、中国技術事務所の対策本部車・近畿地整の対策本部車・広島国道事務所の仮設ハウスにより、国土交通省土砂撤去前線基地を設けました。

8月27日から9月11日までは拡幅型の対策本部車、9月11日から9月21日まではバス型の対策本部車が稼働しました。

拡幅型対策本部車設置(8月27日)



事務所職員による燃料補給



拡幅作業



設置初日(8月27日)は夜間点検実施



中国地整対策本部車内の様子

拡幅型の対策本部車とは？

災害現場における会議室、打合せ、宿泊等に使用します。

車両拡幅型には、無線装置、K-COSMOS、FAX等の通信設備やトイレ、冷暖房設備、ベット等を搭載しています。



点検(8月27日～9月21日)



給油作業



稼働状況確認



ガソリンの残量確認

～他地整との協力～



写真手前が中技対策本部車(奥は近畿地整車両)

※近畿地整の対策本部車への給油も行い、後日、近畿地整の方から、「慣れない土地での給油をお手伝い頂き助かった。」とのことのお礼のメールが届きました。



○TEC-FORCE資機材を本局へ運搬

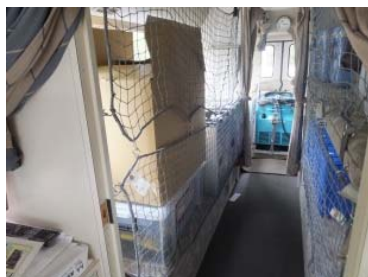
8月20日の災害発生日から、計6回TEC-FORCE資機材を運搬しました。



TEC-FORCE資機材搬入状況(本局玄関)



夜間の運搬



TEC-FORCE資機材を積み込んだ車内

TEC-FORCE資機材とは？

大規模な自然災害発生時に被災状況の把握や被災地地方自治体の支援を行い、被災地の早期復旧のための技術的な支援を迅速に実施する緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の活動を支える資機材です。

防災服・雨具・安全靴・ヘルメットのようなTEC-FORCE隊員が身につける物から、防塵マスク・防塵メガネ・熊鈴など隊員の安全を守る物、測量機器やカメラなど現地で作業する物まで多くのものがあります。

右の写真はそれら資機材の一部です。



○土のう袋を安佐北区役所へ運搬

8月26日から27日にかけて、中国技術事務所が保有していた大型土のう袋計1230袋、土のう袋計5800袋を安佐北区役所及び安佐南区役所に運搬しました。



事務所職員が一丸となって積み込み



待機支援車出動



夜間の運搬



夜間積み込み



安佐北区役所にて荷下ろし



① 衛星通信車(19-13-02)

根の谷川応急復旧作業のため、安佐北区可部地区で8月20日から8月26日まで稼働しました。



衛星通信車の画像

衛星通信車とは？

カメラを搭載しており、被災現場から衛星通信を使用して、本省や中国地方整備局等にカメラの画像やFAX、電話連絡等の通信を行います。

②③ ○照明車(22-4701) (21-4704)

根の谷川応急復旧作業のため、2台の照明車が安佐北区可部地区で8月20日から26日まで稼働しました。



根の川作業現場



事務所職員と協定会社による出発前確認



照明車とは？

搭載する照明器具により、夜間における現地の復旧作業や、危険箇所を照らし監視を行います。また、他の機械への電源供給にも使用できます。



④ ○照明車(10-4716)

国道54号法面監視のため、安佐北区大林地区にて8月20日から21日まで稼働しました。

⑤

○照明車(10-4716)

太田川流木撤去作業のため高瀬堰にて8月22日から23日まで稼働しました。



高瀬堰作業現場



○KU-SAT II (衛星通信可搬局装置)

被災地の映像を通信するために、広島県庁屋上にて8月24日から9月5日まで稼働しました。

KU-SAT IIとは？

KU-SAT IIは、小型でライトバン等に積載して移動ができます。衛星通信車と同様に、国土交通省専用の統合網(光ネットワーク回線と多重無線回線)回線を経由して、災害現場等から中国地方整備局及び各事務所へ画像転送、FAX、電話連絡等の通信が行えます。



中技KU-SAT IIの画像



OTEC-FORCE隊員への研修所の開放

災害発生直後から、被災者や災害の影響による通勤困難者の受入により市内ホテルの確保が困難であったため、TEC-FORCE隊員が研修所で宿泊や作業が出来るようにしました。(8月20日～29日、のべ21名)

TEC-FORCE隊員の研修所での様子



荷物の積み込み



OA室での作業

研修所職員による後方支援

TEC-FORCE隊員の方々が快適に過ごせるよう、研修所職員は様々な後方支援を行いました



研修所玄関に掲示板設置

TEC-FORCEの活動や災害情報を掲示した



浴室の清掃

週末も清掃のために研修所職員は出勤



シーツの付替



マット干し



食堂の片付け



シーツなどの備品整理

〇リエゾン

広島市役所にて2名の当事務所職員がリエゾンとして活動を行いました。
活動期間：8月24日から9月2日までそれぞれ4日間



広島市役所災害対策会議室

〇事務所玄関の掲示板による広報

災害発生日から現在まで、事務所玄関にTEC-FORCEの活動や中国技術事務所保有の災害対策用機械の様子が分かる資料を掲示し、来庁者にご覧頂きました。



事務所玄関